

## 【受験対策として“論文（答案）を書くこと”を重視している理由】

### 1. 「書いたものが評価される」という試験

技術士二次試験は筆記試験（記述式試験）です。この試験の特徴は、「書いたものが評価される」ということです。

弊社では、受験対策として「論文（答案）を書くこと」を重視しています。この理由は、「書いたものが評価される」というこの試験の特徴を考えたからです。

この特徴を考え記述式試験に対する受験勉強の方法をまとめたのが「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の資料です。『“1分で理解できる解答”の書き方』についてと『論文（答案）を書くこと』についてという各項目の中に複数の資料があります。『書いたものが評価される』に対応した受験勉強の方法について様々な視点でまとめた内容です。

解答を考えるための知識や技術を学ぶ受験勉強は重要です。しかし、「書いたものが評価される」という記述式試験の特徴を考えるとこの特徴を考えた受験勉強も重要です。

### 2. 急がば回れ

「急がば回れ」ということわざがあります。これは、「急ぐときには危険な近道より、遠くても安全な本道を通るほうが結局早い」という意味です。つまり、「安全で着実な方法を取れ」という意味です。

「書いたものが評価される」という記述式試験の特徴に対応した受験の勉強方法として、まず、日常業務の中で、「内容が明確に伝わる技術文書を書くこと」を考えています。「内容が明確に伝わる技術文書の書き方」を学んだうえで「書いたものが評価される」という記述式試験の特徴に対する受験勉強をすることは遠回りのように思うかもしれませんが。

しかし、これは「急がば回れ」の考え方です。「内容が明確に伝わる技術文書の書き方」を学び技術文書を書く基礎を学んだうえで、「書いたものが評価される」という記述式試験の特徴に対応した受験勉強をすることが最も有効なこの受験勉強の方法です。

「技術文書を書くこと＝論文（答案）を書くこと」です。技術文書を書くことも論文（答案）を書くことも、「内容あるいは解答を頭の中でまとめたうえでそれが明確に伝わるように書く」ということをするからです。

### 【参考図書】

森谷仁著、「マンガでわかる技術文書の書き方」、オーム社、令和4年3月25日

以 上